

令和 8 年 5 月 2 8 日
(2026年)

保護者の皆様へ 保存版

吹田市立江坂大池小学校
校長 中野 圭子

台風・地震等における安全対策について

初夏の候、保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、本校の学校教育の推進にご支援・ご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、5月29日より警報・注意報の名称が変更されますので、それに伴い台風及び地震等が発生した際の措置について、安全対策も変更いたします。ご家庭・園においても下記のとおり十分にご留意のうえ、対処くださいますよう、よろしくお願いたします。

記

台 風

- 1 午前7時現在、吹田市または吹田市を含む北大阪に**暴風警報・暴風特別警報・レベル4大雨危険警報・レベル5大雨特別警報**のいずれかが出ている場合、始業時刻を遅らせますので、家庭・園で待機させてください。
- 2 午前9時までに**暴風警報・暴風特別警報・レベル4大雨危険警報・レベル5大雨特別警報**が解除された場合は、安全に気をつけて速やかに登校させてください。遅れても構いません。
- 3 午前9時になっても**暴風警報・暴風特別警報・レベル4大雨危険警報・レベル5大雨特別警報**が解除されていない場合は、**臨時休校**といたします。
- 4 状況の変化により、さくら連絡網でメール配信する場合があります。

※ 上記の措置は、『暴風警報』、『暴風特別警報』、『レベル4大雨危険警報』、『レベル5大雨特別警報』発令時のみです。

レベル3大雨警報またはレベル3氾濫警報等が発令された場合は、原則として、臨時休校といたしません。安全に気をつけて登校させてください。ただし、児童の安全確保の観点から、非常措置をとらなければならない時は、学校長の判断で休校措置をとる場合があります。その際は別途連絡いたします。

※ 通学路の途中で陥没や水没している箇所がある場合は、危険ですので、安全な道を確認して、登校してください。

地震（余震）

【登校前】

- 1 **震度5弱以上**の大規模地震（余震）が発生した場合の対応について
 - ・登校前に発生した場合は、臨時休校とします。
- 2 震度5弱未満の地震（余震）の場合の対応について
 - ・原則として、臨時休校としません。校区の被害状況を的確に把握し、児童の安全確保のうえ、臨時休校等、非常の措置をとらなければならない場合は、メール配信等で対応を連絡します。

【登校後】（授業中）

- 3 **震度5弱以上**の大規模地震（余震）が発生した場合の対応について
 - ・予想を超える大きな災害の場合は電話や配信メールが機能しない場合も想定されますので、学校で児童を保護します。児童の下校は、保護者の方に迎えにきていただき、確認がとれたうえで下校します。（緊急時児童引き渡しカードに基づいて引き渡しを行います。）
- 4 震度5弱未満の地震（余震）の場合の対応について
 - ・十分に安全を確認したうえで、授業を引き続き行います。校区の被害状況を把握し、児童の安全確保のうえ、非常の措置をとる場合は、メール配信等で対応を連絡します。

★台風・地震以外で突発的な災害が発生した時は、地震対応処置に準じます。

☆保存版☆

令和8年度

（◎急な台風・地震等の災害に備え、
掲示・保管をお願いいたします。）